

令和5年8月 袖ヶ浦市定例記者会見

日時 令和5年8月4日（金）
午前10時00分から
場所 北庁舎2階政策会議室

《発表事項》

- | | | |
|---|--|---------|
| 1 | ～水をきれいにして自然に還す大切さ～
「下水処理場 探検ツアー」開催 | 【下水対策課】 |
| 2 | ～親子で消防体験をしてみませんか～
「親子の消防体験学習」開催 | 【長浦消防署】 |
| 3 | ～タブレット端末の更なる活用に向けて～
「小中学校一斉による第2回オンライン海外交流」実施 | 【学校教育課】 |
| 4 | ～こども議会の意見を市政に～
「小中学校一斉による登校時の避難訓練」実施 | 【学校教育課】 |

1

～水をきれいにして自然に還す大切さ～

「下水処理場 探検ツアー」開催

生活と環境を守る下水道について、理解を深めるため、汚水がきれいになる仕組みを実際に見ていただく下水処理場の探検ツアーを開催します。

普段は立ち入ることのできない施設で、水をきれいにして東京湾に放流するまでの仕組みを見学できます。

1 日時

令和5年8月19日（土）10時00分から11時30分頃まで

2 場所

袖ヶ浦終末処理場

3 対象者

市内在住者

4 定員

20名程度（申込先着順）



令和2年度下水処理場

探検ツアーの様子

5 申込方法

- ・次頁の申込先に電話
 - ・申込書を記入し、次頁の申込先にFAX、メール
- ※申込書は市ホームページからダウンロードできます



市ホームページ

6 申込期限

8月16日（水）17時00分まで



7 その他

参加者にマンホールカードをプレゼントします。



マンホールカード（表面）



（裏面）

8 申込先・問合せ先

都市建設部 下水対策課 担当：榎本 電話：0438(62)1212

FAX:0438(53)8702 メールアドレス:sode26@city.sodegaura.chiba.jp



2

～親子で消防の仕事を体験しよう～

「親子の消防体験学習」開催

市では、親子で楽しみながら様々な消防活動の体験や見学することにより、防火意識の向上と消防に対する理解を深めることを目的に、「親子の消防体験学習」を開催します。今年度も多くの児童に参加していただけるよう2日間実施します。

1 日時

令和5年10月8日（日）、15日（日）

両日とも9時00分から12時00分まで

※雨天時等は中止となる場合があります。

2 場所

長浦消防署

3 内容**(1) 体験**

- ・心肺蘇生法体験
- ・訓練体験（放水・救助訓練等）
- ・活動服等の試着

(2) 見学等

- ・車両見学
- ・備蓄非常食の配布
- ・防災グッズの展示

(3) 対象者

市内小学校に通うお子さんとその家族（保護者）

(4) 定員

各日児童50名程度（申込多数の場合、抽選となります）



令和4年度親子の消防体験学習の様子
（放水訓練）



4 参加費

無料

5 申請方法

申請フォームからお申し込みください。



申請フォーム

6 申込期間

令和5年9月1日（金）から9月15日（金）まで

7 その他

- ・ 着替え、タオルを持参し、動きやすい服装で参加してください。
- ・ 駐車場があります。
- ・ 写真撮影は自由に行うことができます。

8 問合せ先

長浦消防署 担当：川名・松本 電話：0438(62)9728



みんなも消防士になろう！ 消防親子体験学習！

- (1) 日 時 令和5年10月8日(日)、15日(日) 2日間開催
9:00~12:00
- (2) 場 所 袖ヶ浦市長浦消防署(長浦580-146)
- (3) 申込方法 下記参照
- (4) 申込期間 令和5年9月1日(金)から令和5年9月15日(金)まで
- (5) 体験内容 施設見学 放水体験 救助隊訓練体験等
※雨天時等は中止となる場合があります。
- (6) 対象者 市内小学校に通うお子さんとその家族(保護者)
※1日児童50人程度を目安としています。当選者は9月22日
までに郵送にて連絡いたします。
- (7) 持ち物 ・動きやすい服装(スカート等ひらひらしたものはNG)
・飲み物・着替え・軍手等の手袋
- (8) その他 天候不良等で中止とする場合は、メールにて連絡します。
no-reply@logoform.jpからのメールを受信できるよう設定をお願いします。

電子申請で応募しよう！
手続き簡単 みんなで来てね！



消防ガウラ

上記QRコードを携帯で読み取って、簡単に応募が
出来ます。

どんどん応募してくれガウラ問い合わせは、

長浦消防署 0438-62-9728

3

～タブレット端末の更なる活用に向けて～
「小中学校一斉による第2回オンライン海外交流」実施

令和5年4月に、チューリッヒ日本人学校と市内の小中学校各校との間で、第1回目となる「全校一斉オンライン海外交流」を実施しました。実施後の児童生徒からのアンケートでは、新たな発見が学びにつながったという感想や、気になった点、質問したい事項など数多くの声がありました。

このことから、第2回目の交流会を行い、市内2つの小学校と1つの中学校から代表された児童生徒がオンラインで質問をして、チューリッヒ日本人学校の教諭から回答を受けました。今後、より充実した海外交流が実現するよう、次回9月の計画を進めていきます。

1 第2回オンライン海外交流

(1) オンライン交流相手校

チューリッヒ日本人学校（スイス）担当教諭 ^{ほり}堀 なおこ

(2) 日時

令和5年7月19日（水）12時30分から12時45分まで

(3) 交流内容

第1回目の交流後に疑問に感じたことの質疑応答

質問①：スイスではなぜ22時以降の外出ができないのでしょうか？もし外出や大きな音を立ててしまうとどうなるのですか？

回答：外出してはいけない決まりがある訳ではないが、スイスの人達は休息を大切にするので、隣人から苦情がくることもあります。

質問②：スイスには給食がありますか？どんな昼食のメニューを食べていますか？

回答：スイスには給食はありません。子どもたちは家に帰って昼食をとり、また午後に学校に来ます。チューリッヒ日本人学校では、お弁当を食べています。



質問③：スイスの良いところはどのようなところですか？

回答：自然を大切にして、自然とともに暮らしています。動物を飼うための法律や決まりがあり、大切にされています。また、水が豊富で国全体の発電量の60%以上を水力発電で賄っており、環境に良いです。

2 年間計画

第1回：4月26日（水）

第2回：7月19日（水）

第3回：9月頃

第4回：12月頃

3 問合せ先

教育部学校教育課 担当：齊藤 電話：0438(62)3727



チューリッヒ日本人学校の昼食（お弁当）の様子



オンライン交流の様子（小学校）



（中学校）



4

～こども議会の意見を市政に～
「小中学校一斉 登校時の避難訓練」実施

7月に開催した子ども議会のなかで、中学生議員から、自身の東日本大震災の経験をもとに、登下校時の避難訓練の大切さについて意見発表がありました。

また、令和5年9月1日の防災の日は、甚大な被害が発生した関東大震災から100年の節目を迎えます。

これらのことから、本市では、市内小中学校において、児童生徒の防災意識の向上のために、登校時における地震を想定した第一次避難の訓練を実施します。

1 日時

令和5年9月1日(金)7時30分(雨天実施)

2 訓練内容

市内小中学校一斉 登校時の避難訓練

(1) 実施前日

周囲の安全確認と頭部の保護を行うよう児童生徒に指導を行います

(2) 当日

7時30分に避難訓練の防災行政無線を放送し、児童生徒は各自で安全確保のための行動を行います。避難訓練終了後に学校で訓練を振り返り、防災について考えます。

3 問合せ先

教育部学校教育課 担当：櫻井 電話：0438(62)3727

